

役員・委員長・倫理委員・COI委員のCOI自己申告書

(算出期間： . . . ~ . . .)

(事務局記入欄)	受付番号：
受付日：(西暦) 年 月 日	

日本小児神経学会理事長 殿

申告者氏名(本人のサイン) _____ (直筆)

所属(機関・教室/診療科)名：

本学会での役職名：

本学会所属委員会名：

委員会委員

A. 申告者自身の申告事項

①企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職の有無と報酬額(1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載する。ただし、診療活動・診療報酬は除く。)	有・無(該当する方に○) (有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載)
	企業・団体名： 役割(役員・顧問等)： 報酬額：
②株の保有と、その株式から得られる利益(1つの企業の1年間の利益が100万円以上のもの、あるいは当該株式の5%以上保有のものを記載)	有・無(該当する方に○) (有の場合は下記内容を企業ごとに記載)
	企業名： 持ち株数： 申告時の株値(1株あたり)： 最近1年間の本株式による利益：
③企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬(1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載)	有・無(該当する方に○) (有の場合は下記内容を特許ごとに記載)
	企業・団体名： 特許名： 特許権使用料：
④企業や営利を目的とした企業や団体より、会議の出席(発表)に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当(講演料など)(1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載)	有・無(該当する方に○) (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載)
	企業・団体名： 講演料等の金額：
⑤企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料(1つの企業・団体からの原稿料が年間合計50万円以上のものを記載)	有・無(該当する方に○) (有の場合は下記内容を企業・資金提供者ごとに記載)
	企業・団体名： 原稿料の金額：
⑥企業や営利を目的とした団体が提供する研究費(1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間100万円以上のものを記載)、企業や団体が提供する奨学寄付金(1つの企業・団体から申告者個人または所属講座等に支払われた総額が年間100万円以上のものを記載)	有・無(該当する方に○) (有の場合は下記内容を各臨床研究ごとに記載)
	企業・団体名： 臨床研究名： 研究費：

⑦その他の報酬（研究とは直接無関係な，旅行，贈答品など、無償での物品や役務の提供）（1つの企業・団体から受けた報酬が年間5万円以上のもを記載）	有・無（該当する方に○） （有の場合は下記内容を各臨床研究ごとに記載）
	企業・団体名： 報酬内容： 報酬額：

B. 申告者の配偶者，一親等内の親族，または収入・財産を共有する者の申告事項

該当者氏名（申告者との関係）：

①企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職の有無と報酬額（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のもを記載）	有・無（該当する方に○） （有の場合は下記内容を企業・団体ごとに記載）
	企業・団体名： 役割（役員・顧問等）： 報酬額：
②株の保有と，その株式から得られる利益（1つの企業の1年間の利益が100万円以上のも，あるいは当該株式の5%以上保有のもを記載）	有・無（該当する方に○） （有の場合は下記内容を企業ごとに記載）
	企業名： 持ち株数： 申告時の株値（一株あたり）： 最近1年間の本株式による利益：
③企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬（1つの特許使用料が年間100万円以上のもを記載）	有・無（該当する方に○） （有の場合は下記内容を特許ごとに記載）
	企業・団体名： 特許名： 特許権使用料：

誓約：私のCOIに関する状況は上記の通りであることに相違ありません。私の日本小児神経学会での職務遂行上で妨げとなる，これ以外のCOI状態は一切ありません。なお，本申告書の内容は，社会的・法的な要請があった場合は，公開することを承認します。

申告日（西暦 年 月 日）

申告者署名